

(公財) 県民ボランティア振興基金

平成 24 年度 事業報告 (抜粋)

ボランティア活動促進事業

() は、平成 25 年度実績(H26.1 月末までの実績)

1. NPO 育成専門相談事業

[事業概要]

NPO 法人やボランティア団体に対し、その団体の運営に不可欠な税・会計、法律、労務などに関する相談について、専門の知識を有する人材を派遣し、相談に応じることにより、NPO の育成と活動の促進を図った。

派遣種別：個別相談、相談会、学習会

相談種別：組織の運営管理、会計・税務、法務・法律、労務、その他団体の活動に必要なこと。

専門相談員：弁護士、税理士、中小企業診断士、司法書士、行政書士、社会保険労務士

登録数：63名(58名)

派遣実績：個別相談 20件(21件)、相談会・学習会 0件(0件)

(前年度：個別相談 19件、相談会・学習会 0件)

【個別相談の相談内訳】

相談分野	会計・税務	労務	管理運営	法務	合計
相談件数	18(16)	5(4)	5(3)	0(1)	28(24)

1 回の派遣で複数の相談分野に対応したものもあり、個別相談の派遣実績 20 件とは一致しない。

【相談内容例】

- ・活動計算書、貸借対照表、財産目録の作成について
- ・日常の会計処理の方法について
- ・NPO 法人の税制について
- ・社会保険の制度(仕組み)について
- ・組織運営、就業規則等について

[事業の成果]

団体からの様々な相談に対し、NPO 専門相談員の方に適切なアドバイスときめ細かい対応をしていただいた。

今後も、各地の NPO・ボランティア支援組織や行政機関との連携を図り、あらゆる機会を通じて当事業の PR を行い、当事業の更なる活用により、NPO・ボランティア団体の健全運営に寄与できるよう努めていく。

(公財) 県民ボランティア振興基金

平成24年度 事業報告(抜粋)

災害ボランティア活動促進事業

1. 災害ボランティア人材育成事業

(1) コーディネーター研修会

災害時におけるボランティア活動の効果的なコーディネートとボランティアの機動性を発揮できる環境づくりのための研修会を開催した。

開催日時	平成25年3月16日(土) 13:30~17:00
開催場所	長崎タクシー会館 4階大会議室(長崎市出島町)
研修内容	1. 講演「女性の視点からの避難所運営」(避難所運営ゲームHUG) などでしこ防災ネット 代表 吉田 トシ子 氏 2. 講演「防災と地域力 ~災害支援・復興支援から見てきたボランティア・コーディネートとは?~」 特定非営利活動法人 遠野まごころネット 理事 齋藤 正宏 氏
参加者	県・市町社協職員、長崎県災害ボランティア連絡会会員、ボランティアバス参加者、婦人防火クラブ連絡協議会会員、学生等 49名

【平成25年度】

日時等：平成26年1月25日(土) 13:00~17:00 出島交流会館

内容：東日本大震災被災地での災害ボランティア活動報告(助成3団体)

講演・体験(NPO法人さくらネット 河田 のどか氏)

参加者：防災・災害支援に関心のある方、ボランティアコーディネート業務関係者(県・市町社協職員、県災害ボランティア連絡会会員、防災士等)他 51名

(2) 専門コーディネーター育成事業

災害ボランティアコーディネーターの育成プログラムを有する県外機関で、市町社会福祉協議会の職員が研修を受ける場合の旅費及び受講料に対する補助を行った。

研修実施機関・内容等	補助団体等
平成25年1月28日~1月29日(大阪府堺市) 「災害支援ボランティアリーダー養成講座」 主催：ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)	西海市社協 1名 (前年度：3名)

【平成25年度】

H25.10「災害ボランティアセンター運営者研修」(主催：全社協) 佐世保市社協1名

H26.1「災害時要援護者ボランティアリーダー養成講座」(主催：ビッグ・アイ)

長崎市社協1名・対馬市社協1名

H26.2「災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座」(主催：ビッグ・アイ)

諫早市社協1名

(3) 災害ボランティア講師派遣事業

災害救援NPO法人、地域の市町社協をはじめ、災害救援ボランティア活動の知識や経験を持つ者と連携し、学校、企業及び自治会、町内会、自主防災組織等の地域組織で行う災害ボランティアに関する学習会等に講師を派遣した。

派遣回数：3回（前年度：1回）

No. 1

派遣日	平成24年8月5日
要請団体	しかまち福祉実践研究会
テーマ	あなたにもできる自主防災
受講者数	社会福祉法人職員、教育関係者、一般市民等 32名
派遣講師	特定非営利活動法人 島原ボランティア協議会 理事長 旭 芳郎 氏

No. 2

派遣日	平成24年9月26日
要請団体	東彼杵町立千綿中学校
テーマ	災害ボランティア講習会（自然災害に対する心構え等）
受講者数	全校生徒及び教職員 84名
派遣講師	特定非営利活動法人 島原ボランティア協議会 理事長 旭 芳郎 氏

No. 3

派遣日	平成25年3月11日
要請団体	長崎県立長崎東中学校
テーマ	東日本大震災追悼集会（東日本大震災被災地でのボランティア活動）
受講者数	全校生徒 360名
派遣講師	武次 和正 氏，谷本 宏貴 氏 （第3回災害ボランティアバス「ご恩返し号」参加者）

【平成25年度】

派遣回数：2回（飯盛町船津自治会 60名、対馬市食生活改善推進協議会美津島支部 30名）

(4) 防災士育成事業

災害ボランティア活動に関する人材を育成するため、特定非営利活動法人日本防災士機構が認証する防災士の資格取得者に対し、防災士資格認証料に要する経費(5,000円)を助成した。

助成件数：10件（前年度：21件） **【平成25年度】** 10件

【事業の成果】

東日本大震災以降、災害や防災に対する関心が高まっており、災害時を想定した日頃からの取組みがますます重要となってきている。

東日本大震災の被災地での実状等を風化させることなく伝えるため、機会あるごとにPRに努め、制度の活用の拡大を図っていく。

3. 災害支援事業

(2) 災害ボランティアセンター支援事業

県内在住者が、県外での災害に対し、ボランティア活動を行う場合、その側面支援として災害ボランティアセンター運営に必要な経費を支援した。

【災害ボランティアバス運行助成】

長崎県民が、東日本大震災で大きな被害を受けた地域で求められている活動を行うため、県内市町等が災害ボランティアバス等を運行した場合の経費を助成した。

〔助成分〕 助成額：6,393千円（前年度：12件，9,595千円）

実施主体	活動場所	参加人数
(株)西海建設有志一同	宮城県七ヶ浜町	7名
壱岐土地改良区東北復耕支援ボランティア	岩手県遠野市、大槻町、釜石市、陸前高田市	15名
壱岐建設業協会青年部	宮城県南三陸町	20名
壱岐島活性化集団「チーム防人」	宮城県南三陸町	23名
国見高校サッカー部有志一同	宮城県気仙沼市	27名
長大ボランティアチーム	宮城県花巻市、大槻町、陸前高田市	19名
長崎Sip-S	宮城県石巻市	31名
壱岐島おこし応援隊「チーム防人」	宮城県南三陸町	20名
合 計	8件	162名

〔自主催行分（ボランティアツアー）〕 場所はいずれも宮城県南三陸町

第1回：平成24年9月28日～10月1日（4日間），参加人数：28名

第2回：平成24年12月1日～12月4日（4日間），参加人数：18名

【平成25年度】

助成額：6,307千円 12団体 129名参加

活動場所：宮城県仙台市・石巻市・気仙沼市、岩手県上閉伊郡大槌町、福島県白河市 等

〔事業の成果〕

県民の方にとって被災地復興支援のボランティア活動がより参加しやすいものになるようボランティアツアーを企画したところ、初めてボランティア活動をされるという方に多くご参加いただいた。

今後も県内における被災地復興支援のためのボランティア活動の支援につながる事業を展開していくとともに、時間の経過とともに変化する被災地や避難者のニーズに対応した事業となるよう努めていく。